

平成26年度 第3回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所	平成26年11月25日(火) 金沢市役所 202会議室		
委員 (委員数5名) (出席数5名)	委員長 坂井 美紀夫(弁護士) 委員 後藤 正美(金沢工業大学教授) 委員 米田 満(公認会計士) 委員 松本 樹典(金沢大学教授) 委員 舟橋 秀明(金沢大学准教授)		
次第	1 開会 2 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等について ア 平成26年4月1日から平成26年10月31日までに係る本市発注工事及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について (平成26年7月1日から平成26年9月30日) (3) その他 3 閉会		
抽出案件	6件		
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> 水道基幹管路耐震化事業(26-5工区)配水本管改良工事並びに芳斉2丁目・本町2丁目地内ガス管及び配水管改良工事 金沢市東部環境エネルギーセンター基幹的改良工事(排水処理薬品ポンプ等改良工事)
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> 金沢21世紀美術館屋上壁面塗装工事
委託	制約付き一般競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> 海側幹線4期 道路構造物詳細設計業務委託(木越町～千木町)
	指名競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> 東金沢駅前多目的広場実施設計業務委託 平成26年度 下水道管渠耐震設計業務委託(2工区)
審議内容	別紙のとおり		
委員会による報告又は意見の具申	平成26年度第2四半期の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。		

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
 金沢市総務局監理課 工事契約グループ
 電話:076-220-2101

別 紙

総 括

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。
 技術者不足や工期の設定などに十分配慮を行いながら、引き続き適切な発注に努めてほしい。
 特に施工条件の厳しい工事については、事業者が受注しやすい環境づくりを考慮してほしい。

これまで行ってきた入札制度の改善について、引き続き検証を行って行くことが望ましい。

工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていたことを確認した。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</p> <p>○ 建物を維持管理していく際などには、全体的なビジョンが必要ではないか。</p> <p>○ 他市の発注した工事で、資材や労務費の上昇により多額の増額になるというものがあつたが、このような事例はあるか。</p> <p>○ まちなかの難工事は、参加者が少なく敬遠される傾向にあるが、発注時期などを総合的に検討する必要があるのではないか。</p> <p>○ 同じ内容の工事でも、まちなかと郊外とでは、予定価格の積算は変えているか。</p> <p>○ 技術者の育成についての状況はどうか。</p> <p>○ 技術者不足については、短期的には兼務できるものは兼務を認めることで対応せざるを得ない。</p> <p>2 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</p> <p>水道基幹管路耐震化事業（26-5工区）配水本管改良工事並びに芳斉2丁目・本町2丁目地内ガス管及び配水管改良工事</p> <p>○ 応札者が少ない原因をどう考えているか。また、予定価格は妥当か。</p> <p>金沢市東部環境エネルギーセンター基幹的改良工事（排水処理薬品ポンプ等改良工事）</p> <p>○ 落札者は当初工事の施工を行った事業者か。</p> <p>○ 1者が材料の手当ができない、2者が金額が合わないという理由で辞退しているが、辞退者と落札者の違いをどう考えるか。</p>	<p>・ 市の施設において、長寿命化の計画を作成している。</p> <p>・ 工期の長い工事で物価等の大幅な変動があつた場合には事業者の申請に基づき、協議した上で、契約約款にあるスライド条項を適用し、請負金額を変更する場合がある。</p> <p>・ 受注の少ない年度初めに発注するなど、発注時期を考慮することで対応していきたい。</p> <p>・ 人口集中地区と山間地区とでそれぞれの積算基準がある。また、まちなかでは、交通誘導員の配置などでも配慮を行っている。</p> <p>・ 建設業界への就職者自体が少ない。国では、業界の待遇改善策として、社会保険の未加入対策などを講じており、また、建設業協会は、学生への建設業のPR活動にも力を入れている。ただし、学生が就職しても技術者として現場へ出るまでには少し時間が必要であると思う。</p> <p>・ 夜間工事であることと、飲食店やホテルがあり、金沢駅につながる交通の要所であるため、施工条件が厳しく、応札者が少なかったと考えられる。予定価格の積算は、国の基準に準拠し、適切に行っており、基準を超える積算は難しい。</p> <p>・ 当初の施工事業者は、大手プラントメーカーである。基幹的改良工事の一部であるが、今回の工事は地元事業者でも施工可能と判断し、発注した。</p> <p>・ 材料などの納期や調達方法は、事業者によって異なっており、その結果が入札に反映されたものと考えている。</p>

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>金沢 21世紀美術館屋上壁面塗装工事</p> <p>○ 毎年のように修繕しているのなら、長期継続契約できないのか。</p> <p>○ 塗装工事であるが随意契約する理由は何か。</p> <p>○ 随意契約が一概に悪いと言うことではなく、金額が技術的に相当であることが必要である。</p>	<p>・ 毎年、建物の状況を見ながら修繕箇所を検討しており、事前にどのような修繕が必要か予測するのが難しい。また、長期継続契約できる業務は法令等で限定されているため難しいと考えられる。</p> <p>・ 21世紀美術館は金沢の顔であり、また、建築物そのものが作品で美観が非常に重要である。恒久的に特定の色や色あいであることが求められるため、特定の塗料メーカーの材料及び技術力を持った元請事業者による施工が必要となる。</p>
<p>海側幹線4期 道路構造物詳細設計業務委託（木越町～千木町）</p> <p>○ 落札者と他の応札者の入札額に差がある。</p>	<p>・ 落札者は本路線の基本設計を担当し、現場状況を調査しており、自社で保有するデータを使うことができることから、人件費等を節約できたのではないと思われる。</p>
<p>東金沢駅前多目的広場実施設計業務委託 平成26年度 下水道管渠耐震設計業務委託（2工区）</p> <p>○ 設計業務委託は人件費がほとんどであるはずだが、この2件の落札額には差がある。</p>	<p>・ 一方の業務では、落札者が基本設計を担当している。落札者は基本設計の際の自社で作成したデータを使うことで、人件費等を節約し、低い金額で応札できたのではないと思われる。</p>